

SOFIX土壤診断 施肥設計ご提案書

株式会社〇〇〇 殿

発行年月日 20〇〇年〇〇月〇〇日

報告書番号 N11-〇〇

注文番号 〇〇

件名：SOFIX土壤診断Aタイプ施肥設計書



【基本情報】

測定日

作付面積

作物

試料採取日

圃場/区画名

地域

【改善のポイント】

--

【施肥提案】

資材名	反当たり 必要施肥量	作付け面積に対する必 要施肥量 (kg)	一袋入数 (kg/袋)	必要数 (袋)	期待する効果

【施肥後の理論値】

TC(mg/kg)	TN(mg/kg)	C/N比	TP(mg/kg)	TK(mg/kg)

【 注意事項 】

※環境や測定条件等によって測定結果に誤差が生じる場合があります。

※施肥提案はあくまで参考例であり、測定店舗、販売代理店は豊作物等の収穫・品質等に関する保証はいたしかねます。

分析試験機関：クリタ分析センター株式会社

試料名：SOFIX資料1 (SOFIX農園1様)

実測値および評価

生物性に関する項目 (物質循環に関する成分の実測値)

測定項目	単位	推奨値(畑)	実測値	評価
◆総細菌数	(億個/g)	≧6.0	0.1	↓
◆アンモニア酸化活性	(点)	≧41	22	↓
◆亜硝酸酸化活性	(点)	≧70	29	↓
◆窒素循環活性評価値	(点)	≧38	2	↓
◆リン循環活性評価値	(点)	30 ~ 70	6	↓
◆全炭素(TC)	(mg/kg)	≧25,000	32,190	○
◆全窒素(TN(N))	(mg/kg)	≧1,500	2,254	○
◆全リン(TP(P))	(mg/kg)	≧1,300	3,491	○
◆全カリウム(TK(K))	(mg/kg)	2,500 ~ 10,000	3,182	○
◆C/N比		10 ~ 20	14	○
◆C/P比		8 ~ 20	9	○

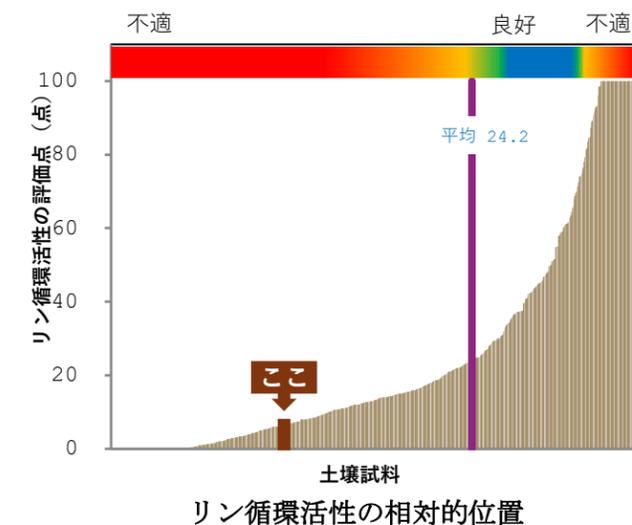
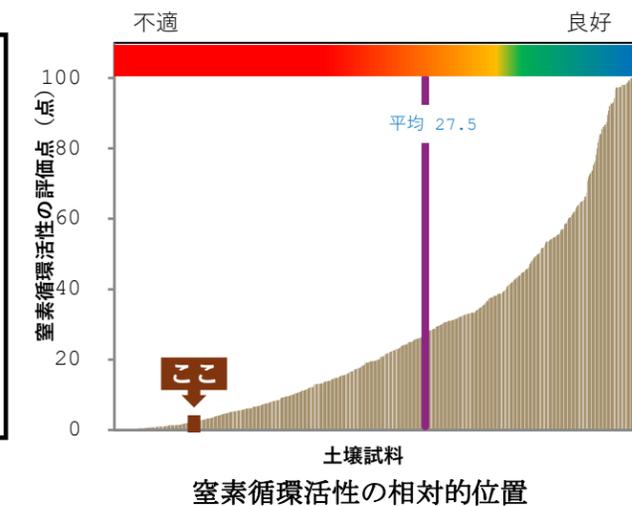
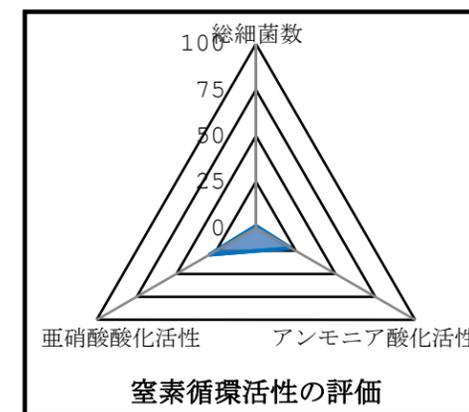
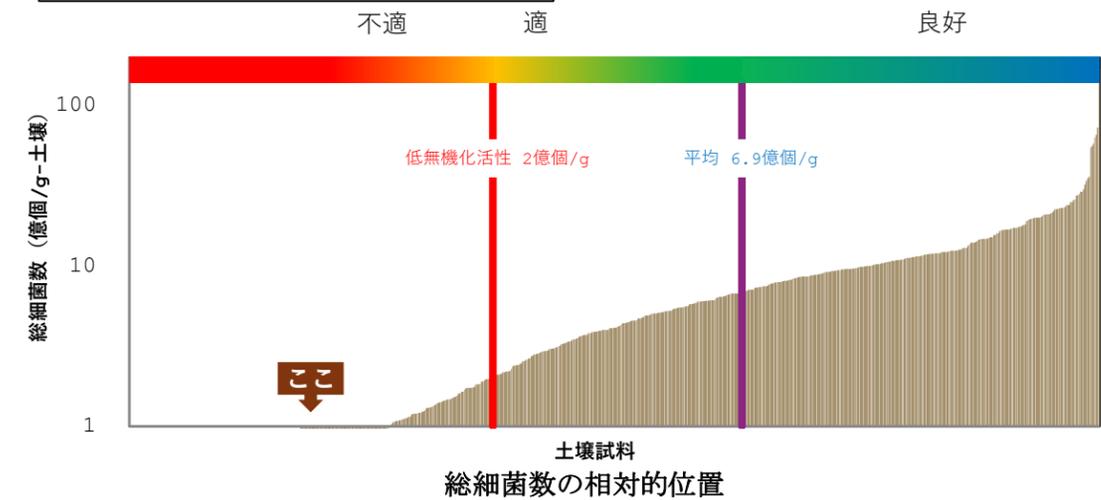
化学性および物理性に関する項目

測定項目	単位	推奨値(畑)	実測値	評価
●硝酸態窒素 (乾燥換算)	(mg/kg)	≧10	72	○
●アンモニア態窒素 (乾燥換算)	(mg/kg)	≧10	1	↓
●可給態リン酸				
・P ₂ O ₅ 換算 (乾燥換算)	(mg/kg)		13	
・P ₂ O ₅ 換算 (現状で水分を含む)	(mg/kg)	≧100	25	↓
・P(現状で水分を含む)	(mg/kg)		37	
●交換性カリウム				
・K ₂ O換算(乾燥換算)	(mg/kg)		61	
・K ₂ O換算(現状で水分を含む)	(mg/kg)	≧100	73	↓
・K (現状で水分を含む)	(mg/kg)		85	
●pH		5.5 ~ 6.5	6.1	○
●EC	(dS/m)	0.2 ~ 1.2	1.49	↑
○含水率	(%)	≧20	48	○
○最大保水容量	(ml/kg)	≧400	1,019	○

●化学性に関する項目、○物理性に関する項目

基準更新：2020年6月

データベースに基づいた評価



SOFIX分析に基づくパターン判定一畑

評 価

試料名：SOFIX資料
(SOFIX農園1様)

表1. 土壌肥沃度判定

測定項目	単位	実測値	低	適	高
◆総細菌数	(億個/g)	0.1	<2.0		/
◆全炭素 (TC)	(mg/kg)	32,190		≧12,000	/
◆全窒素 (TN (N))	(mg/kg)	2,254		≧1,000	/
◆窒素循環活性評価値	(点)	2	<25		/
◆リン循環活性評価値	(点)	6	<20		
◆C/N比	-	14		8~27	

<パターン8>

評価 <B⑧>

有機物量は十分だが、総細菌数が少ない傾向

原因

下記のいずれかの原因が考えられる。

- ・全炭素量(TC)と全窒素量(TN)のバランスが悪い。
- ・耕耘が十分に行われていない。
- ・土壌燻蒸材等の農薬が残留している可能性がある。

土壌の改善を行う場合、上記の各項目が「最適」になるよう、適切な資材選定と施肥・管理を行うことが重要です。具体的な施肥設計をご要望の場合は、当機構までお問い合わせください（有償となります）。

表2. 植物成長に影響する項目

測定項目	単位	実測値	低	適	高
◆全窒素 (TN (N))	(mg/kg)	2,254		≧1,000	/
◆全リン (TP (P))	(mg/kg)	3,491		1000~8000	
◆全カリウム (TK (K))	(mg/kg)	3,182		1500~12000	